

日语强化系列教材

日语强化教程

(高级上).

大连外国语学院日语学院组织编写

主 编 刘金钊
副主编 王国华
黎晓妮
刘晓丹

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语强化教程/刘金钊主编. —大连:大连理工大学出版社, 2000. 8

(日语强化系列教材)

ISBN 7-5611-0802-8

I. 日… II. 刘… III. 日语-教材 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2000)第 39747 号

大连理工大学出版社出版发行
大连市凌水河 邮政编码 116024
电话: 0411-4708842 传真: 0411-4708898
E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn
URL: <http://www.dutp.com.cn>
沈阳市第二市政建设工程公司印刷厂印刷

开本: 787×1092 毫米 1/16 字数: 323 千字 印张: 13.25

印数: 1—6000 册

2000 年 8 月第 1 版

2000 年 8 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉

责任校对: 单雨石佳

封面设计: 孙宝福

定价: 20.00 元

前 言

学习日语的人一般都有这样的体会，当学习进入高级阶段时，总感到语言水平提高很慢，甚至觉得总在原地踏步，止步不前。根据多年的学习和教学经验，我们认为，这无疑与自身的学习方法有关，但是，更重要的也取决于教材本身。试想，内容欠充实，训练形式单一的教材，怎么能够全面提高语言综合实践能力呢？

本《日语强化教程》（高级上），重在语言综合能力训练，旨在全面提高语言综合实践能力，可以排除大家“学习止步不前”的忧虑，可以使你的语言水平达到一个明显的飞跃。

本教材立意新颖，语言材料新，内容充实、实用，是全面提高阅读、口语表达和写作等综合实践能力的综合性教材。全书共10课，每课由「読む前に」「本文」「読み方のくふう」「内容確認」「文型・文法」「練習A」「練習B」「言葉のネットワーク」「書いてみよう」「話してみよう」「語句」等项目构成。书后附有「ためしてみよう」「文型・文法索引」「語句索引」，方便学习者查阅。

本教材是根据日本大阪大学文学部教授土岐哲先生等编著的《日本語中級から上級へ》编译而成的。由于时间仓促，错误和不足在所难免，敬请批评指正。

编者

2000年7月26日

目次

前言	1
目次	1
第1課 文化と偏見	
読むまえに	1
本文	2
読み方のくふう	2
内容確認	3
文型・文法	4
練習 A	6
練習 B	8
ことばのネットワーク	9
書いてみよう	12
話してみよう	12
語句	14
第2課 マナーもいっしょに「携帯」	
読むまえに	18
本文	19
読み方のくふう	19
内容確認	20
文型・文法	21
練習 A	23
練習 B	25
ことばのネットワーク	26
書いてみよう	29
話してみよう	30
語句	30
第3課 「在外」日本人	
読むまえに	35
本文	36
読み方のくふう	37
内容確認	38
文型・文法	39
練習 A	41
練習 B	44
ことばのネットワーク	45
書いてみよう	47
話してみよう	49
語句	49

第4課 心の交流

読むまえに	53
本文	54
読み方のくふう	55
内容確認	55
文型・文法	56
練習 A	59
練習 B	61
ことばのネットワーク	62
書いてみよう	65
話してみよう	65
語句	66

第5課 洋服の色で知る今日のわたし

読むまえに	70
本文	71
読み方のくふう	72
内容確認	73
文型・文法	74
練習 A	76
練習 B	79
ことばのネットワーク	80
書いてみよう	82
話してみよう	83
語句	83

第6課 ひとしずくの水にあふれる個性

読むまえに	86
本文	87
読み方のくふう	89
内容確認	89
文型・文法	90
練習 A	92
練習 B	93
ことばのネットワーク	94
書いてみよう	98
話してみよう	98
語句	99

第7課 夢みる恋の日記帳

読むまえに	102
本文	103
読み方のくふう	105
内容確認	105
文型・文法	106
練習 A	109
練習 B	111

ことばのネットワーク	112
書いてみよう	115
話してみよう	115
語句	115
第 8 課 法とことば	
読むまえに	120
本文	121
読み方のくふう	122
内容確認	124
文型・文法	124
練習 A	126
練習 B	127
ことばのネットワーク	129
書いてみよう	131
話してみよう	132
語句	133
第 9 課 李良枝からの電話	
読むまえに	137
本文	138
読み方のくふう	140
内容確認	141
文型・文法	142
練習 A	143
練習 B	144
ことばのネットワーク	146
書いてみよう	148
話してみよう	149
語句	149
第 10 課 ソウの時間ネズミの時間	
読むまえに	154
本文	156
読み方のくふう	158
内容確認	159
文型・文法	160
練習 A	162
練習 B	164
ことばのネットワーク	168
書いてみよう	170
話してみよう	170
語句	171
ためしてみよう	177
文型・文法索引	185
語句索引	187

第 1 課

読むまえに

- ① 「国民性」ということばを知っていますか。知らなければ、どんな意味かほかの人に聞いたり辞書で調べたりしてみましょう。
- ② 次の国の人々にはどんな国民性があると思いますか。思ったことをどんだんメモしてみましょう。日本語でわからないことばがあったら、あなたのよく知っていることばで書いてもいいです。

1. 日本

2. その他の国

()

()



本文

文化と偏見

異文化に接したとき、わたしたちはよく数少ない体験からの外的な一般化を試みることがある。「だいたい〇〇人は…」といった俗流民族文化論の多くはこのたぐいである。もちろん体験が少ないからといって、一般化がすべて誤っているということにはならない。逆に、体験が豊富だからといって、一般化が正しいともかぎらない。むしろ、優れた洞察力によって数少ない体験からの的確に本質を抽出し、正しい一般化を行なう人もいる。しかし、常識的には、少数例からの一般化は的外れである危険性が強いといつてよい。的外れはやがて偏見につながる。

さらにわたしたちは、単なる個人的な差でしかない違いを、民族的、文化的な違いに錯覚しがちである。その程度の違いなら日本人どうしの間でも、珍しいことではないはずなのに、相手がたまたま外国人であったりすると、違いは一挙に民族的、文化的な違いであるかのごとく大げさに誤解されてしまう。

いちばん気をつけなければならないのは、わたしたちはとかく異文化を蔑視しがちなことである。理解困難なこと、共存しがたいと感じられることにぶつかると、わたしたちはこれを蔑視することで遠ざけようとする。『イソップ物語』にも、手の届かない高さにあるぶどうを、あれは酸っぱいからと言って取ることをあきらめたきつねの話がある。洋の東西を問わず、共通な心理が働くものようである。

海外技術者研修協会『発展途上国研修生の日本体験』^{そうししゃ}草思社より

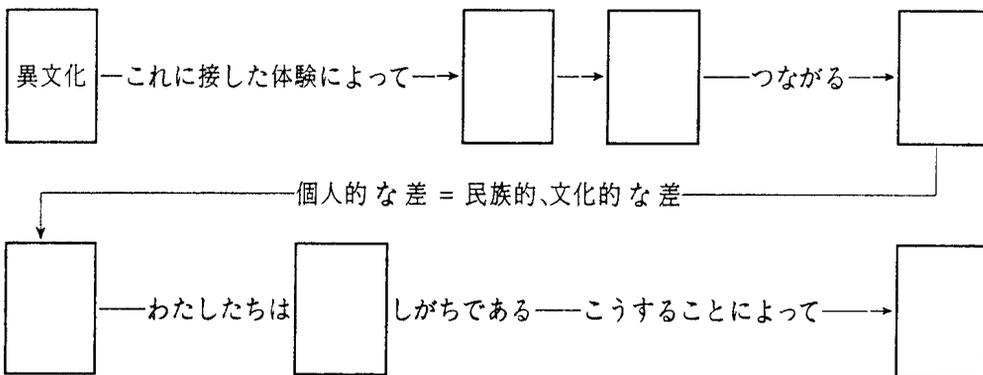
読み方のくふう

- ②
- ① まず、1回本文を黙読しましょう。読んでみて意味のわからないことばがあったら、そのことばに印を付けましょう。今度は印の付いたことばの意味を文脈の関係で想像しながら、本文をもう一度読みましょう。それでもわからなければ、ほかの人に聞いたり、辞書で調べたりしてもかまいません。

② この文章を理解するためのキーワードはどれでしょうか。これだと思ったものに○を付けましょう。

- | | | | | |
|--------|-----|-----|-----|------|
| ○異文化 | わたし | 的外れ | 外国人 | 一般化 |
| 常識的 | 文化論 | 偏見 | 体験 | 錯覚 |
| 日本人どうし | 珍しい | 相手 | 蔑視 | 遠ざける |

③ 上で選んだキーワードは「異文化」を除いて6つあるはずですが。それらのキーワードを文章の流れに沿って□に書き込みましょう。



内容確認

- ① 本文の内容と合っているものはどれでしょうか。
- (a) 異文化に接した体験が少なければ、異文化について論じることができない。
 - (b) 異文化に接した体験が多ければ、異文化をより正しく一般化できる。
 - (c) 異文化に接した体験が多ければ、その体験から得た異文化論の半分ぐらいは正しい。
 - (d) 異文化に接した体験が少なくても、異文化を正しく一般化できる人もいますが、的外れな場合が多い。
- ② 的外れの異文化論につながるものはどれでしょうか。
- (a) 洞察力
 - (b) 偏見
 - (c) 共存
 - (d) 本質
- ③ なぜ、わたしたちは異文化を蔑視しがちなのでしょうか。
- (a) 相手が外国人だと、日本人どうしの間にも存在する程度の違いを民族的、文

化的な違いであるかのように誤解するから。

- (b) 理解困難なこと、共存しがたいと感じられることにぶつかると、それを蔑視することで遠ざけようとするから。
- (c) 個人的な差でしかない違いを民族的、文化的な違いに錯覚するから。
- (d) 理解困難で、共存しがたいことに気をつけなければならないから。

句型♥文法

1. ~からといって、~ない

接续助词“から”表示原因或理由，和格助词“と”、动词“いう”搭配，接名词+“だ”或用言终止形后，表示与前句原因不相适应的结果。常与“~わけではない”、“~とは限らない”、“~というわけではない”一起使用。汉译为“虽然……但是……”，“尽管……也……”。

- ① 医者だからといって、どんな病気でも治せるわけではない。
- ② 外国語は、文法を習ったからといって、話せるようになるとは限らない。
- ③ 大学を出たからといって、必ずしも教養があるとは言えない。
- ④ アメリカに住んでいたからといって、英語がうまいとは限らない。
- ⑤ いくらおふくろだからといって、ぼくの日記を読むなんて許せない。

2. ~とも限らない

格助词“と”表示称谓和思考的内容。动词“限る”表示限定内容的范围。本句型接在用言终止形后，表示“并非限定前项内容”的意思。类似句型还有“~とは限らない”。汉译为“不一定……”，“未必……”。

- ① 親兄弟だからといって、いつもお金を貸してくれるとは限らない。
- ② お金がたくさんあっても、幸せだとは限らない。
- ③ 大学へ入ったからといって、立派な人間になれるとは限りません。
- ④ 山田は来ないと言っていたが、気まぐれな彼のことから、ふらりと現れないとも限らない。
- ⑤ 教師の言うことが正しいとは限らないし、本に書いてあることが正しいとも限らない。

3. むしろ

“むしろ”是副词。表示二者择一时，后者较前者更为适宜的意思。有时以“~より，むしろ~”的句型形式出现。汉译为“与其……倒不如……”。

- ① この映画はラブストーリーではない。むしろ、恋愛をモチーフにしたサスペンスだ。

- ②彼の絵は自分で言うほど下手ではない。むしろ、うまいといえる。
- ③人生で大切なのは必ずしも結果ではない。むしろ、何をしたかという過程である。
- ④じゃましようと思っているわけではない。むしろ君たちに協力したいと思っているのだ。
- ⑤景気はよくなるどころか、むしろ悪くなってきている。

4. ～がち

接尾词“がち”接在动词连用形后，表示容易出现某种倾向。多用于不好的方面。汉译为“好……”，“爱……”，“容易……”。

- ①寒い季節は家の中にこもりがちだが、たまには外に出て体を動かした方がいい。
- ②彼女に電話すると、どうしても長話になりがちで、いつも父親に文句を言われる。
- ③甘いものはついつい食べ過ぎてしまいがちなので、ダイエット中は気をつけましょう。
- ④高血圧は老人にありがちな病気です。
- ⑤今週はくもりがちな天気が続いたが、今日は久しぶりによく晴れた。

5. ～たりする

“～たりする”接用言连用形后，表示举出一个例子暗示其他的意思。汉译为“……什么的”。

- ①もし品物があまりよくなかったりしたら、買うのをやめます。
- ②バスが遅れたりすると困るから、早めに出発しましょう。
- ③散歩の途中で古本屋に寄ったりすると、必ず2、3冊買ってくる。
- ④その人のいないところで悪口を言ったりしてはいけない。
- ⑤英語の生活にもだいたい慣れたが、早口で話しかけられたりしたらわからなくて困ることが多い。

6. ～かのごとく

副助词“か”表示不定，与文语比况助动词“ごとし”的连用形“ごとく”搭配，接动词终止形后，表示某事物与此相近似或完全相似的意思。汉译为“好像……似的”。

- ①彼女はそのことを知っているはずなのに、まったく聞いたことがないかのごとき態度だった。
- ②あの方は親でもあるかのごとく、私を可愛がってくれます。
- ③「盗作する」とは、他人の作品を自分の作品であるかのごとく発表することである。
- ④二人はかつてどこかで喧嘩したかのごとく、会っても知らないふりをしています。

7. ～からといって

本句型接续法同句型1一样，但意思不同。用来引用他人陈述的理由。汉译为“说是因为……所以……”。

- ①用事があるからと言って、彼女は途中で帰った。
- ②電車の中でおなかがすくといけないからと言って、見送りに来た母は売店であれこれ買っている。
- ③一人では危ないからといって、田中さんがいっしょに来てくれました。

8. ～を問わず

“体言＋を問わず”表示哪种情况都不例外的意思。“問わず”是动词“問う”的未然形接否定助动词“ず”构成的。该句型汉译为“无论……”，“不管……”。

- ①この辺りは若者に人気がある町で、昼夜を問わずいつもにぎわっている。
- ②近年、文化財保護の問題は、国の内外を問わず大きな関心を呼んでいる。
- ③この入社試験には経歴を問わず、誰でも応募できます。
- ④京都は、季節を問わず楽しめる。
- ⑤上手下手を問わず、みんなが楽しめるカラオケ大会にしたい。

練習 A

① 例のように、書きましょう。そして、言いましょう。

例：この辺りの土地は低いので、(大雨が降る) (水浸しになる)

この辺りの土地は低いので、大雨が降ったりすると、水浸しになる。

1) わたしの部屋は3畳しかないので、(友達が来る) (座る場所もない)

2) 一人暮らしは自由でいいものだが、(病気になる) (たいへん困る)

3) 昼間はアルバイトをしているので、(次の日に試験がある) (徹夜で勉強しなければならない)

4) 彼は非常に話し好きな人だ。(いっしょに電車に乗る) (目的地に着くまで一人でしゃべっている)

5) インスタントラーメンも、(野菜を入れる) (おいしくなる)

② 次のページの からことばを選んで文を作りましょう。

例：この競技には、男でも女でも参加することができます。

→この競技には、男女を問わず参加することができます。

1) この仕事は、資格の有る無しに関係なく、従事することができる。

→

2) この会社では、どんな学校を卒業した人でも採用している。つまり、その人の能力によって決めている。

→

3) 社交ダンスは、若者から老人までだれでも楽しめる。

→

4) 朝から晩まで工事をしているので、うるさくて眠れない。

→

学歴 男女 資格の有無 昼夜 年齢

③ 例のように文を作りましょう。

例：子どもに優しい親/いい親

→子どもに優しい親がいい親だとはかぎらない。

1) 成績のいい子ども/将来性がある

→

2) まじめな社員/出世する

→

3) 声のきれいな人/歌手になれる

→

4) 高い薬/よく効く

→

④ ペアで練習しましょう。Bは、例にならって、Aの意見に反論してください。

4) はAも自由に意見を言ってください。

例：A：キムさんは、韓国人だから、焼き肉が好きでしょうね。

B：韓国人だからといって、焼き肉が好きだとはかぎりませんよ。

1) A：ワンさんは中国人だから、ギョーザが作れるでしょうね。

B：_____

2) A：このパソコンは、日本製だから。性能がいいでしょうね。

B：_____

3) A：今日は日曜日だから、どこの会社も休みでしょうね。

B：_____

4) A：_____は_____だから、_____でしょうね。

B：_____

⑤ 適当なことばを入れて、文を完成しましょう。

1) 安い本がよく_____とはかぎらない。

- 2) 優れた研究者がいい教師だとはかぎらないし、いい教師が_____だともかぎらない。
- 3) A: こたつをつけたまま出かけるのは危険だよ。
B: そうだね。火事に_____ともかぎらないからね。
- 4) A: 宝くじをよく買うね。当たることあるの。
B: めったに当たらないよ。でも、いつか1,000万円_____ともかぎらないから、毎回期待して買うんだよ。

⑥ [] から適当なことばを選んで () に書き入れましょう。

[とはいえ、ちなみに、むしろ、とかく、ともかく、しかも]

- 1) 今回の彼の行動を非難すべきではない。()、褒めてやるべきだ。
- 2) 仕事を持っている独身の人は、男性でも女性でも () 外食やインスタント食品に頼りがちだ。
- 3) いるかどうかわからないが、() 彼の家まで行ってみよう。
- 4) 今回の英語の試験で日本人の平均点は499点だった。() 中国人の平均点は556点だったそうだ。
- 5) 彼女はまじめで有能な社員である。()、明るい性格でだれからも好かれている。
- 6) アルバイトは、お金のためだけでなく日本語の勉強にも役立つだろう。()、忙しすぎて勉強ができないようでは何にもならない。

練習B

- ① 次の文章を読んで、最も重要なキーワードを3つ探し、それに○を付けましょう。(この文章では、何回も使用されていることばの中に、キーワードがあります。)そして、キーワードが使われているキーセンテンスを繰り返し読み、その文の意味を理解しましょう。それが終わったら、下記の質問に答えましょう。

日本社会を分析するとき、ホンネとタテマエを持ち出す人が多い。どこの国にも原則があって、それに対する例外は存在する。日本の場合も、タテマエは原則だ。したがって、ホンネは原則に従わない例外、ということになるのだが、日本ではホンネを無理にタテマエの中に入れてしまおうとする。あるいは、ホンネは人にわからないように隠してしまって、タテマエを表看板として押し通してしまう。

これが会議や討論にも現われる。本来、会議や討論は、Aという意見に

ついて反 A の説を出して議論し、互いの不一致を妥協や譲歩、説得によって解決するものだ。日本でも会議は、そういう手続きによって議事が進行する。ただ、日本では、会議の前に根回しをしておいて、反 A の意見があまり強く主張されないように会議の前に手を打っておく必要がある。したがって、会議は欧米と同じ運営のしかたで進行するけれども、議案は提出するまえにすでに賛否の合意ができてしまっていることが多い。つまり、会議は一種の儀式であって、ホンネの部分は根回しで済んでいる。また、根回しの済んでいないものは、会議には議案として提出されないのだ。

いたさかげん
板坂元『異文化摩擦の根っこ』スリーエーネットワークより

意味を確認しましょう

原則 例外 存在する 議事 進行する 議案 提出する 賛否 合意

- 1) (ア) ~ (オ) は、探したそれぞれのキーワードと同じかまたは関係のあることです。どのキーワードのことか、() に書き入れましょう。
 - (ア) 原則 ()
 - (イ) 原則に従わない例外 ()
 - (ウ) 表看板 ()
 - (エ) 会議で A という意見に対して反対の意見が強く主張されないように話し合っておく ()
 - (オ) 会議や討論の前に案に対して賛成か反対かの合意を得る ()
- 2) 探したキーワードを使って、上の文章をまとめましょう。

どこの社会にも原則と例外はあるが、日本でいわれる () は原則に対応し、() は例外に対応する。

日本の会議や討論では、実際に行なわれる会議や討論のときに、() が強く主張されることはあまりなく、それはそれ以前の () で話し合われていることが多い。

ことばのネットワーク

① _____ に _____ からことばを選び、適当な形に変えて書きましょう。

- 1) エベレストに登頂しようとして、多くの登山家が何度も _____ が、失敗した。

- 2) 日本人のあいまいな答え方は、外国人にその真意を_____やすい。
- 3) 多くの困難に_____も、それを乗り越える勇気を持ってほしい。
- 4) 外国を旅行して、その国の文化に_____と、自分の国の文化が見えてくる。
- 5) 相手の電話が話し中で、なかなか電話が_____。
- 6) 水の中を歩くと、自分の体が軽くなったように_____しまう。

接する 試みる つながる 錯覚する 誤解する ぶつかる

② 次の動詞は名詞を修飾する場合、「～ている」または「～た」の形を使って、同じように状態の意味を表わします。

1. 優劣: 優れる 劣る
2. 形: とがる そびえる 曲がる
3. 状態/性質: 汚れる 壊れる さびる ぬれる 澄む 濁る 含む 似る
4. 着衣: かぶる かける 着る 履く はめる

上から適当な動詞を選んで、「～ている」または「～た」の形に直して()に入れましょう。

- 1) 彼は()成績で大学を卒業した。
- 2) 先の()鉛筆で書いたほうが、きれいな字が書ける。
- 3) 雲一つなく()青い空が美しい。
- 4) ドライヤーで()髪を乾かす。
- 5) 昨日君によく()人を町で見かけた。
- 6) あの眼鏡を()男性はだれですか。

③ 次は人の性格を表わすことばです。この中からことばを選んで、1)～7)の()に適当な形にして入れましょう。

1. 明るい⇔暗い
2. 陽気だ⇔陰気だ
3. 積極的だ⇔消極的だ
4. 温かい⇔冷たい
5. まじめだ⇔ふまじめだ
6. 慎重だ⇔軽率だ